

QuickTIPS



サウンドポイント、サウンドポイント TRT

対象製品: Muse、Halo 2、オトレンズ・シナジー

サウンドポイントは、Inspire を通じてユーザーの補聴器に再生される音源を基に主観的な調整を可能にする、ユーザー参加型のフィッティング・カウンセリングツールです。どちらの機能も同様の操作ですが、サウンドポイントでの調整は、補聴器のゲインや圧縮比率に影響します。サウンドポイント TRT での調整は、耳鳴治療音の調整を行うため、補聴器自体のゲインや周波数特性には影響しません。

1. Inspire を起動し、補聴器を接続します。
詳細は、QuickTIPS : Muse&オトレンズ・シナジーまたはHalo 2の初回フィッティング手順を参照下さい。
2. 「左側ナビゲーションメニュー」の「**上級ツール**」をクリックし、「**サウンドポイント**」を選択します。

サウンドポイントとサウンドポイント TRT は、ユーザーが補聴器の音質や耳鳴治療音の音質を直感的にカスタマイズできる「ユーザー参加型」の調整ツールです。

注意：サウンドポイントは、シナジー製品の音楽専用メモリーで使用することはできません。

サウンドポイント

1. サウンドポイントを使用する方法として、「iPad」または「**デスクトップ/ラップトップ**」を選択します。

注意：iPad を使用する場合、最新バージョンのサウンドポイントアプリをダウンロードし、PCと同じ無線 LAN ネットワークに接続する必要があります。*
サウンドポイントアプリを起動し、画面右上の「**Inspire に接続**」を選択して iPad と PC を接続します。

*無線 LAN ネットワークでは、マルチキャスト通信または Peer-to-Peer (ピア・トゥ・ピア) 通信のサポートが必要になります。

2. サウンドポイントを開始する「**メモリー**」を選択します。
3. サウンドポイントで使用する「**音源ファイル**」をドロップダウンメニューより選択し、ちょうど良い音量になるように音量調整バーで合わせます。
4. 「**開始**」を選択して、ユーザーに PC のマウスまたは iPad を渡し、サウンドポイントの使い方を説明します。:

(例)「マウス (または指) を使って、画面上のポインターを動かして下さい。ポインターが動く、補聴器の音質が変化します。自分の好みの音質が見つかったら、マウスをクリック (または画面をタップ) してピンを置いて下さい。ピンはいくつでも置くことができます。」

5. ユーザーはサウンドポイントの操作中に音質の変化を体感します。サウンドポイントを使用することで、補聴器のゲインと圧縮比率が変化します。
6. ユーザーがサウンドポイントでの操作を終えたら、きこえの専門家はユーザーが置いたピンをマウスでクリック、または指でタップして、ユーザーにどの音質が一番の好みであるか比較していただきます。
7. 「**一時停止ボタン**」を選択すると音源の再生が一時停止の状態になり、「**消去ボタン**」を選択するとピンを削除することができます。
8. 一番好みの音質が決定したら、ピンをクリックまたはタップして「**はい、補聴器に保存します!**」を選択し設定を保存します。
9. 「**サウンドポイントを閉じる**」を選択します。



サウンドポイント画面



サウンドポイントの開始画面

サウンドポイント TRT

サウンドポイント TRT を使用する前に、耳鳴治療音機能の詳細については、*QuickTIPS*: 耳鳴治療音をご確認下さい。

1. サウンドポイント TRT を使用方法として、「iPad」または「デスクトップ/ラップトップ」を選択します。

注意: iPad を使用する場合は、別面の「サウンドポイント」をご参照下さい。

2. サウンドポイント TRT を開始する「メモリー」を選択します。

注意: サウンドポイント TRT は耳鳴治療音機能を有効にしているメモリーのみで使用可能です。

3. 「開始」を選択して、ユーザーに PC のマウスまたは iPad を使い、サウンドポイント TRT の使い方を説明します:

(例) 「マウス (または指) を使って、画面上のポインターを動かして下さい。ポインターが動くと、耳鳴治療音の音質が変化します。ご自身の耳鳴りが目立たない、気にならないところを見つけたら、マウスをクリック (または画面をタップ) して、ピンを置いて下さい。ピンはいくつでも置くことができます。」

4. ユーザーはサウンドポイント TRT の操作中に音質の変化を体感します。

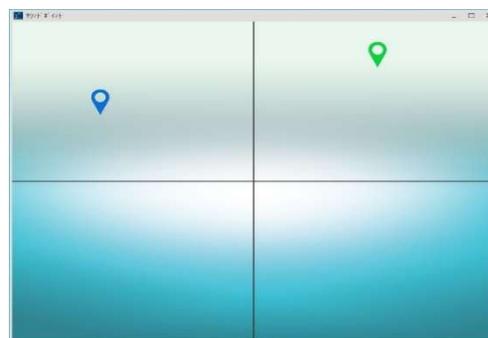
注意: サウンドポイント TRT の調整は、治療音の調節であり、調整済みの補聴器の圧縮比率や周波数特性には影響しません。

5. ユーザーがサウンドポイントでの操作を終えたら、耳鳴りの専門家はユーザーが配置したピンをマウスでクリック、または指でタップして、ユーザーにどの音質が一番好みであるか比較していただきます。

6. 「一時停止ボタン」を選択すると音源の再生が一時停止の状態になり、「消去ボタン」を選択するとピンを削除することができます。

7. 一番好みの音質が決定したら、ピンをクリック、またはタップして「はい、補聴器に保存します!」を選択し、設定を保存します。

8. 「サウンドポイントを閉じる」を選択します。



サウンドポイント調整画面



保存確認画面



サウンドポイント TRT 画面